

富山大学 理学部

平成 24 年度 生物圏環境科学科セミナー

昆虫の体色を変える共生関係

日時： 9 月 13 日 (木) 16:00~17:30

場所： 理学部 A 3 3 6 (3 階)

講師： 土`田 努 先生

富山大学先端ライフサイエンス拠点 特命助教

要 旨： 生物の体色や紋様は，しばしば擬態，隠蔽色，警告色，婚姻色などの，生存や繁殖に関わる重要な機能を担っている。多くの昆虫と同様に，エンドウヒゲナガアブラムシ *Acyrtosiphon pisum* には種内に明瞭な体色多型（主に緑色型と赤色型）が存在し，それが，捕食や寄生回避に重要な役割を担っていることが知られてきました。そして，土`田先生らは，この体色多型が，共生細菌 *Rickettsiella* の感染によって生じうることを見出されました。



セミナーでは，このようなお話しに加えて，現在進行中の共生細菌のゲノム解析や宿主側遺伝子の網羅的発現解析，色素物質の分析化学解析結果についても報告していただきます。

ご関心のある方は，ご自由にご参加下さい。学生の皆さんも，奮ってご参加下さい。

主催：生物圏環境科学科

後援：「高低差 4,000m 富山環境プロジェクト」



問合せ先：理学部 中村 (6674)

nakamura@sci.u-toyama.ac.jp